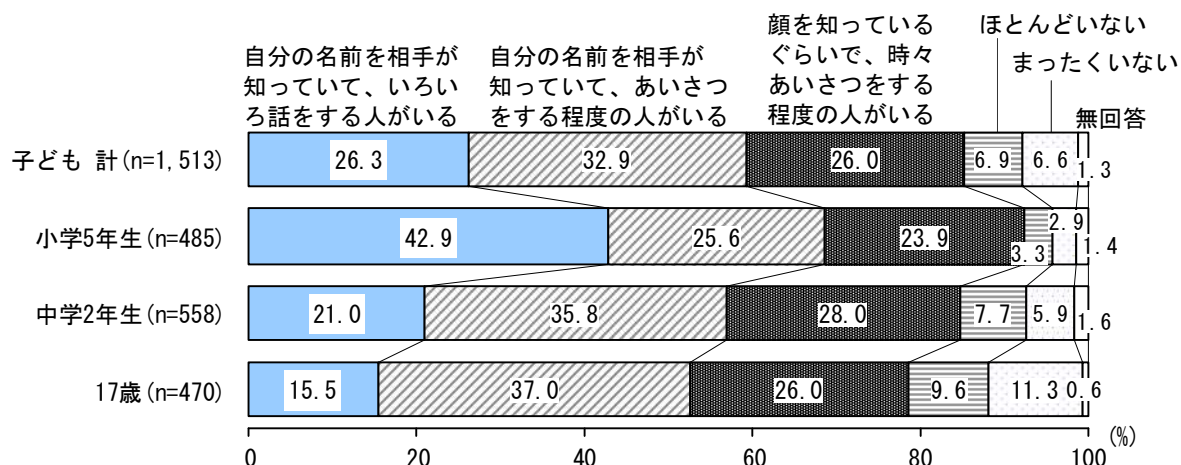


3. 地域での生活状況

(1) 近所の大人で会話をする人の有無

問 近所の大人で話をしたりする人はいますか。(最もあてはまるものに○は1つだけ)

【図Ⅱ-3-1 近所で会話をする大人の有無】



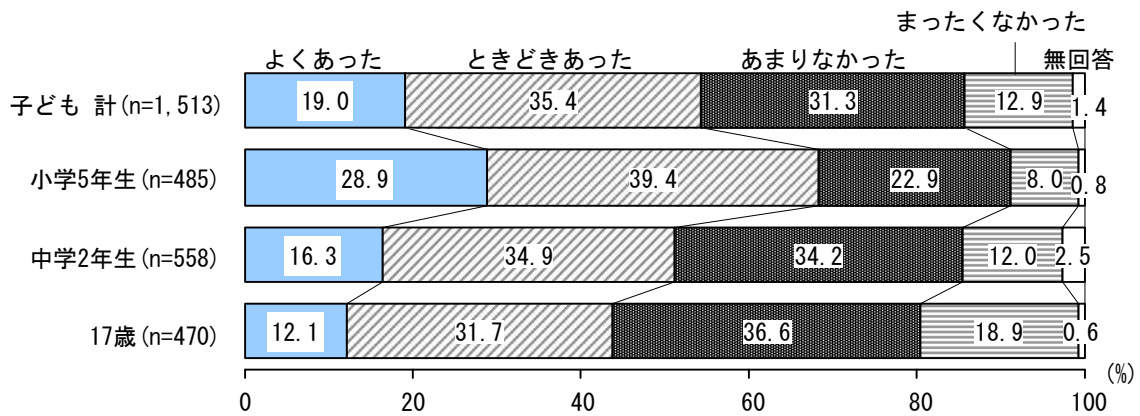
近所の大人で会話をする人の有無については、「自分の名前を相手が知っていて、あいさつをする程度の人がある」が32.9%で最も高く、次いで「自分の名前を相手が知っていて、いろいろ話をする人がいる」が26.3%、「顔を知っているぐらいで、時々あいさつをする程度の人がある」が26.0%となっている。

学年・年齢別でみると、小学5年生は「自分の名前を相手が知っていて、いろいろ話をする人がいる」が42.9%で最も高く、中学2年生と17歳は「自分の名前を相手が知っていて、あいさつをする程度の人がある」(中2:35.8%、17歳:37.0%)が最も高くなっている。一方、「ほとんどいない」と「まったくいない」をあわせた『いない』は年齢が上がるにつれて割合が高くなり、17歳(20.9%)が最も高くなっている。(図Ⅱ-3-1)

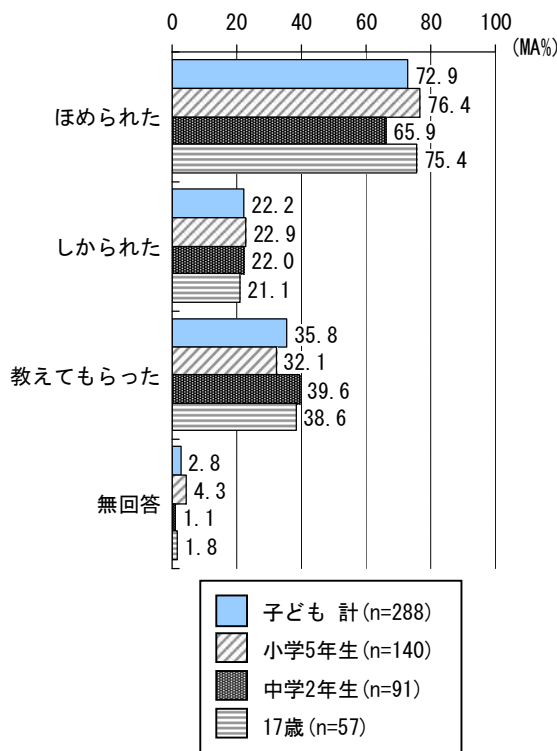
(2) 近所の大人からほめられたりしかられたり等をした経験の有無

問 これまで、地域（近所）の大人からほめられたり、しかられたり、何か教えてもらったりしたことはありましたか。（あてはまるものに○）「1. よくあった」または「2. ときどきあった」に○を付けた場合は、ア～ウのあてはまるものにも○を付けてください。

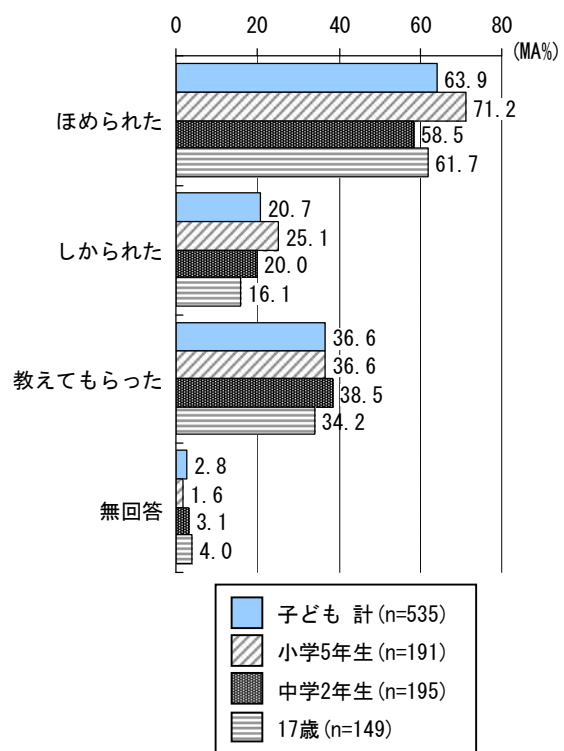
【図Ⅱ-3-2 近所の大人からほめられたりしかられたり等をした経験の有無】



【図Ⅱ-3-2-1 よくあった内容】



【図Ⅱ-3-2-2 ときどきあった内容】



近所の大人からほめられたりしかられたり等をした経験の有無については、「ときどきあった」が35.4%で最も高く、次いで「あまりなかった」が31.3%であり、「よくあった」と「ときどきあった」をあわせた『あった』は54.4%となっている。

学年・年齢別でみると、小学5年生と中学2年生は「ときどきあった」（小5：39.4%、中2：34.9%）が最も高いが、17歳は「あまりなかった」（36.6%）が最も高くなっている。

Ⅲ-1 子ども調査の結果

『あった』は小学5年生が68.3%で最も高く、年齢が上がるにつれて、割合が低くなっている。(図Ⅱ-3-2)

「よくあった」と回答した人に、その内容をたずねると、「ほめられた」が72.9%で最も高く、次いで「教えてもらった」が35.8%となっている。

学年・年齢別でも、いずれも「ほめられた」が7割前後を占め最も高く、小学5年生(76.4%)が最も高くなっている。次いでいずれも「教えてもらった」となっており、中学2年生(39.6%)が最も高くなっている。(図Ⅱ-3-2-1)

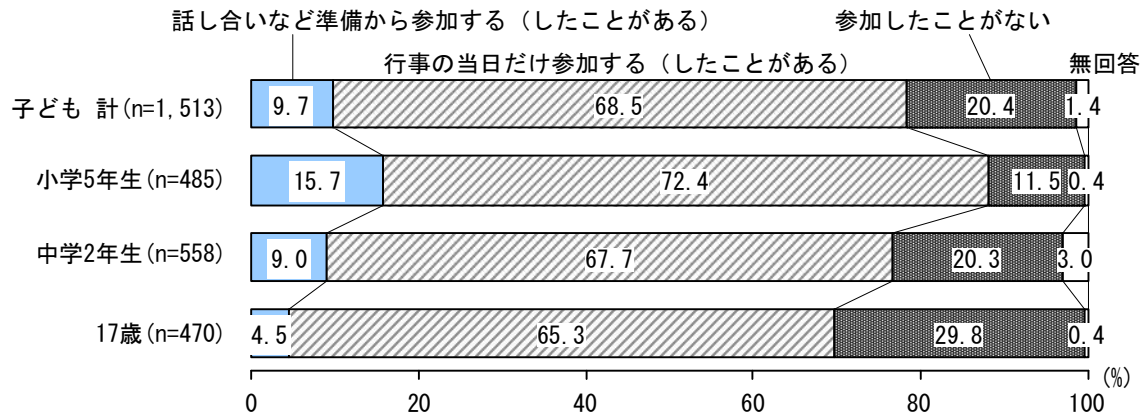
「ときどきあった」と回答した人に、その内容をたずねると、「ほめられた」が63.9%で最も高く、次いで「教えてもらった」が36.6%となっている。

学年・年齢別でも、いずれも「ほめられた」が最も高く、小学5年生(71.2%)が最も高くなっている。次いでいずれも「教えてもらった」となっており、中学2年生(38.5%)が最も高くなっている。(図Ⅱ-3-2-2)

(3) 祭りやイベント等への参加状況

問 あなたはお祭りや地域の清掃活動、イベントなどの行事に参加していますか。(○は1つだけ)

【図Ⅱ-3-3 祭りやイベント等への参加状況】



祭りやイベント等への参加状況については、「行事の当日だけ参加する(したことがある)」が68.5%で最も高く、次いで「参加したことがない」が20.4%となっている。

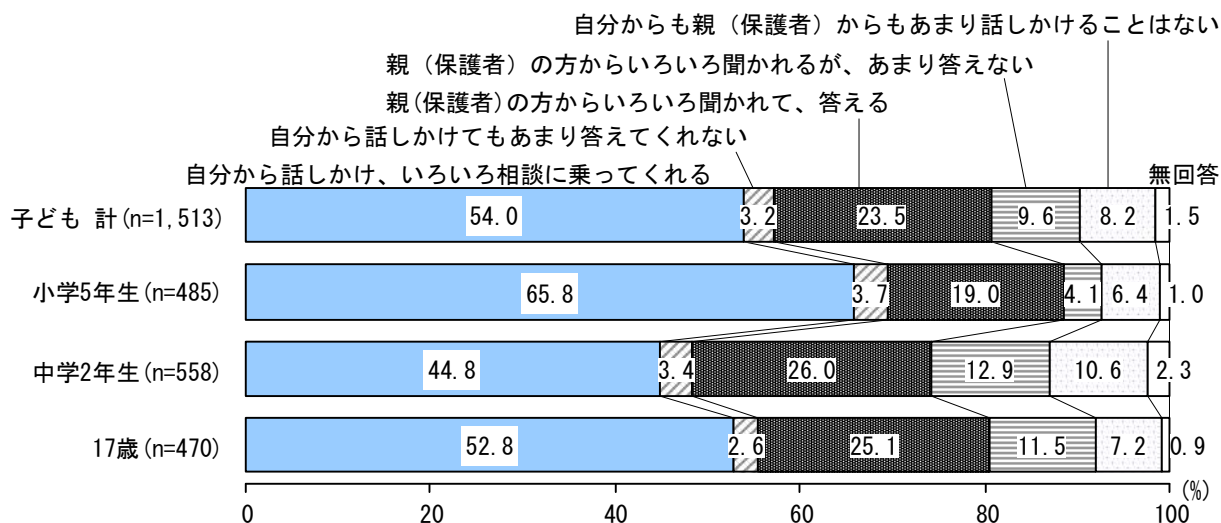
学年・年齢別でみると、いずれも「行事の当日だけ参加する(したことがある)」が7割前後で最も高く、小学5年生が72.4%で最も高くなっている。一方、「参加したことがない」は年齢が上がるにつれて高くなり、17歳で29.8%と最も高くなっている。(図Ⅱ-3-3)

4. 相談について

(1) 保護者への相談状況

問 あなたは、親（保護者）にいろいろ疑問や気になることなどを相談しますか。また、親（保護者）は相談に乗ってくれますか。（○は1つだけ）

【図Ⅱ-4-1 保護者への相談状況】



保護者への相談状況については、「自分から話しかけ、いろいろ相談に乗ってくれる」が54.0%で最も高く、次いで「親（保護者）の方からいろいろ聞かれて、答える」が23.5%となっている。

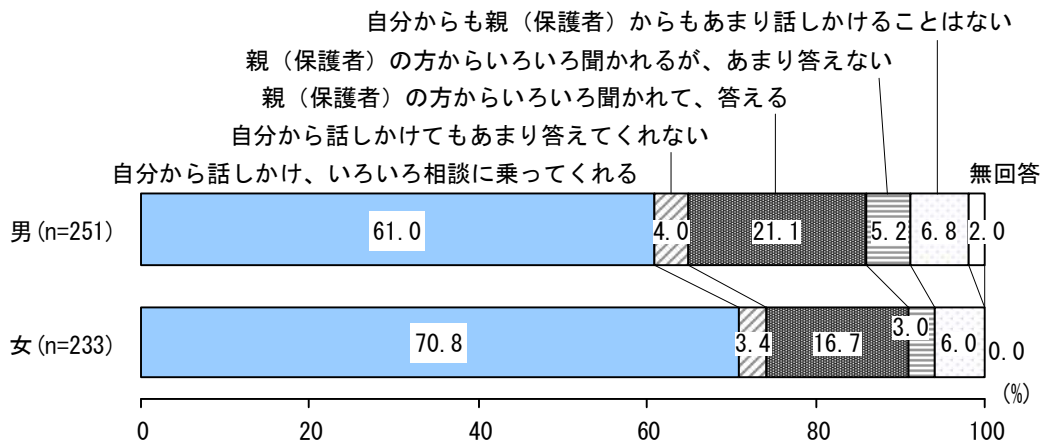
学年・年齢別でみると、いずれも「自分から話しかけ、いろいろ相談に乗ってくれる」が最も高く、小学5年生（65.8%）と17歳（52.8%）で過半数を占めている。また、「親（保護者）の方からいろいろ聞かれて、答える」（26.0%）や「親（保護者）の方からいろいろ聞かれるが、あまり答えない」（12.9%）、「自分からも親（保護者）からもあまり話しかけることはない」（10.6%）はいずれも中学2年生が最も高くなっている。（図Ⅱ-4-1）

性別でみると、小学5年生は、男女とも「自分から話しかけ、いろいろ相談に乗ってくれる」が最も高く、男（61.0%）より女（70.8%）のほうが9.8ポイント高くなっている。（図Ⅱ-4-1-①）

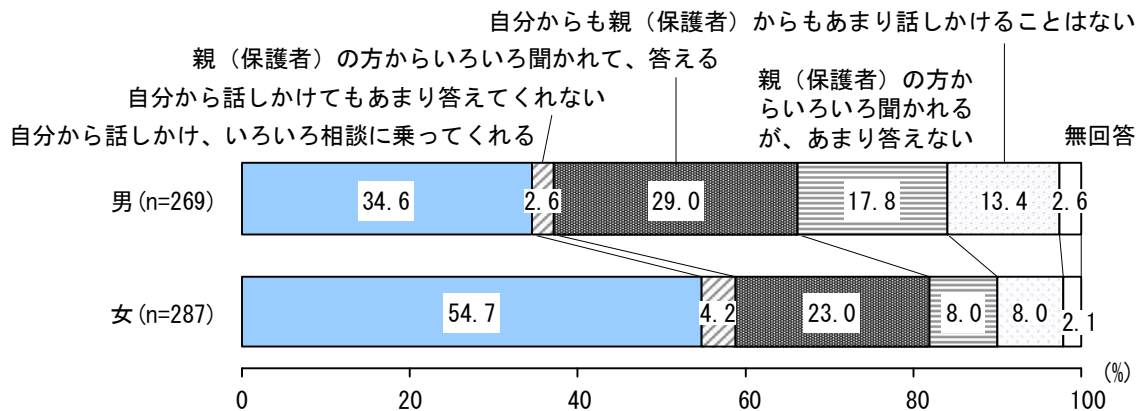
中学2年生も、男女とも「自分から話しかけ、いろいろ相談に乗ってくれる」が最も高く、男（34.6%）より女（54.7%）のほうが約2割高くなっている。（図Ⅱ-4-1-②）

17歳も、男女とも「自分から話しかけ、いろいろ相談に乗ってくれる」が最も高く、男（44.2%）より女（63.3%）のほうが19.1ポイント高いが、一方で「親（保護者）の方からいろいろ聞かれて、答える」は女（18.8%）より男（30.5%）のほうが11.7ポイント高くなっている。（図Ⅱ-4-1-③）

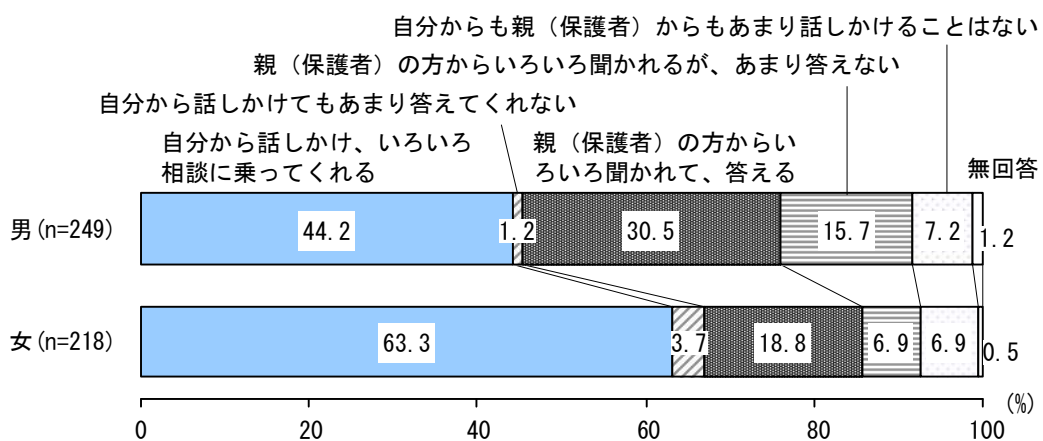
【図Ⅱ-4-1-① 性別 保護者への相談状況〔小学5年生〕】



【図Ⅱ-4-1-② 性別 保護者への相談状況〔中学2年生〕】



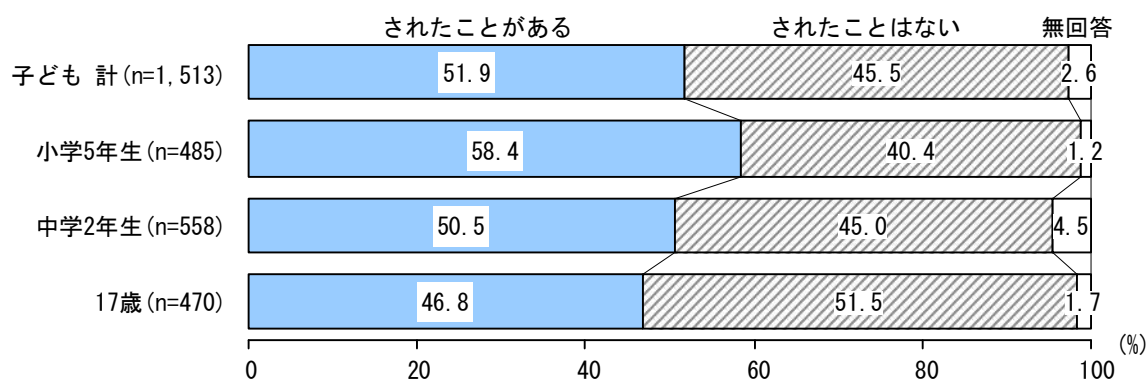
【図Ⅱ-4-1-③ 性別 保護者への相談状況〔17歳〕】



(2) 他の人から嫌なことをされた経験の有無

問 あなたは他の人から嫌なことをされたことがありますか。(どちらかに○)

【図Ⅱ-4-2 他の人から嫌なことをされた経験の有無】



他の人から嫌なことをされた経験の有無については、「されたことがある」が51.9%に対し、「されたことはない」が45.5%となっている。

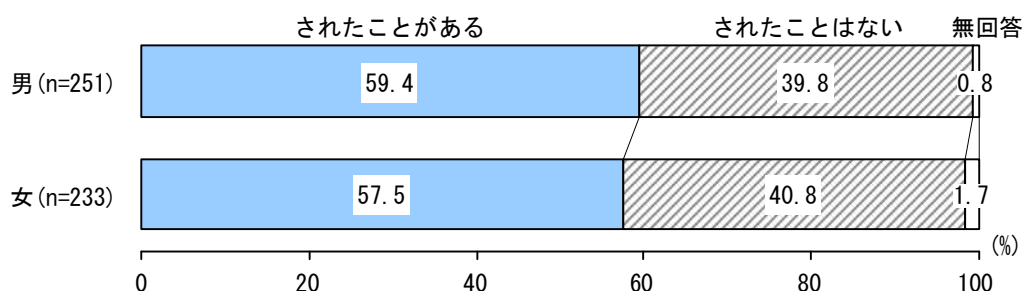
学年・年齢別でみると、小学5年生と中学2年生は「されたことがある」(小5:58.4%、中2:50.5%)のほうが高く、年齢が上がるにつれて割合は低くなり、17歳は「されたことはない」(51.5%)のほうが高くなっている。(図Ⅱ-4-2)

性別でみると、小学5年生は、「されたことがある」が女(57.5%)より男(59.4%)のほうやや高くなっている。(図Ⅱ-4-2-①)

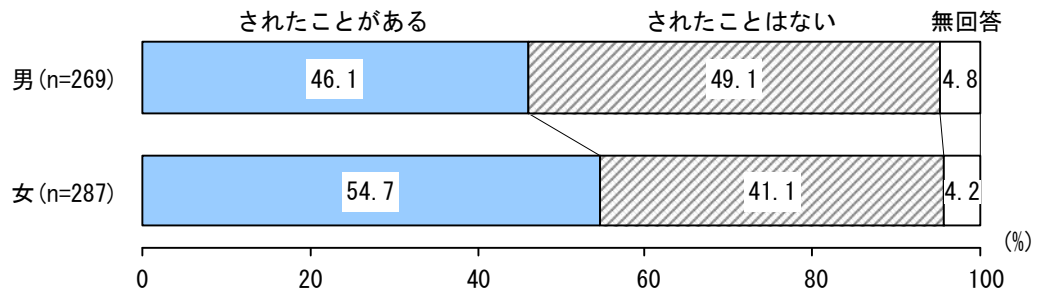
中学2年生は、男は「されたことはない」(49.1%)のほうが高いが、女は「されたことがある」(54.7%)のほうが高くなっている。(図Ⅱ-4-2-②)

17歳も、男は「されたことはない」(56.2%)のほうが高いが、女は「されたことがある」(51.4%)のほうが高くなっている。(図Ⅱ-4-2-③)

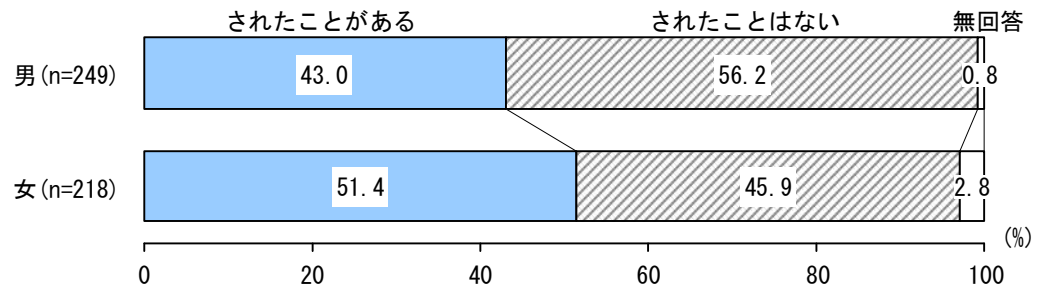
【図Ⅱ-4-2-① 性別 他の人から嫌なことをされた経験の有無〔小学5年生〕】



【図Ⅱ-4-2-② 性別 他の人から嫌なことをされた経験の有無〔中学２年生〕】



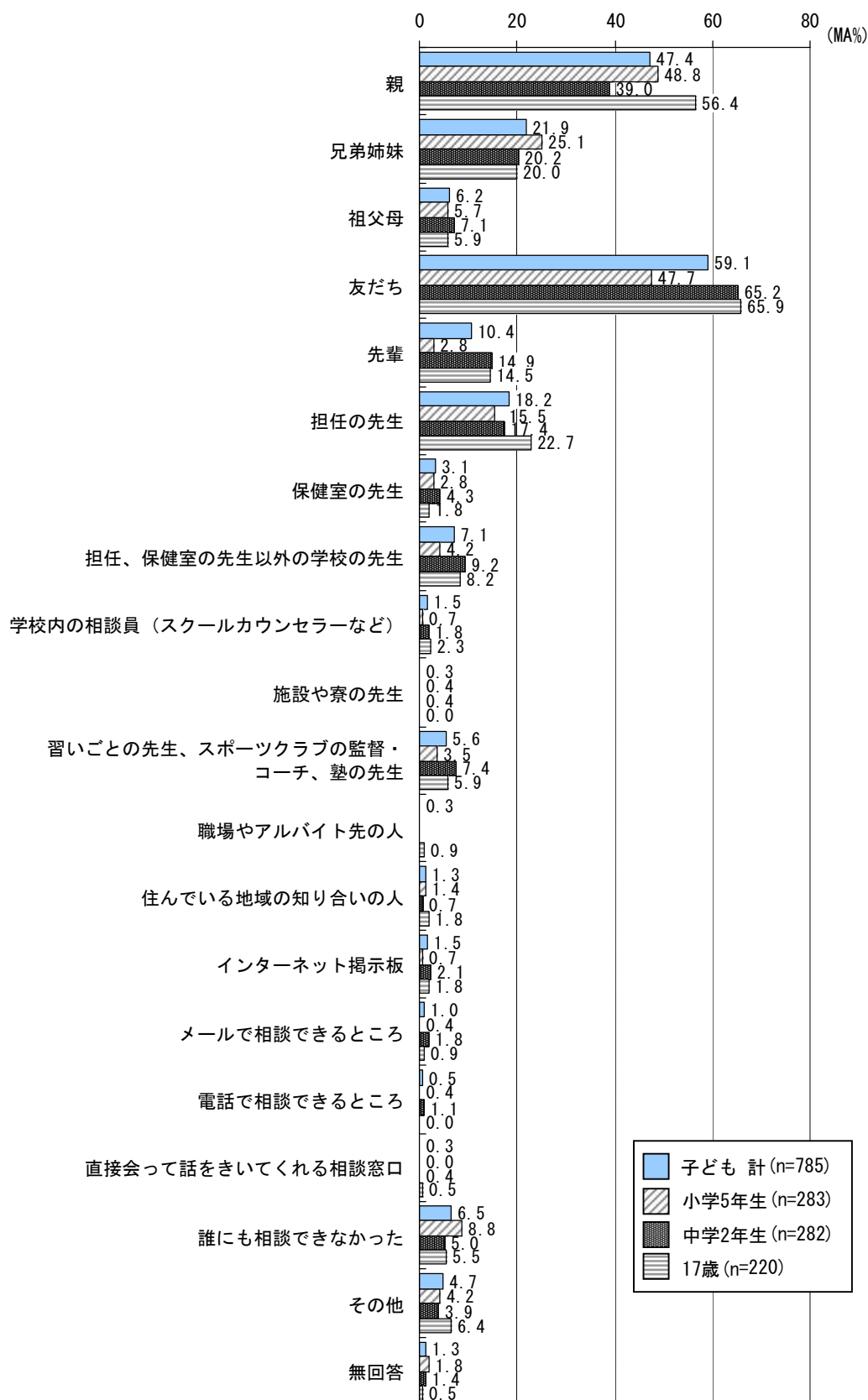
【図Ⅱ-4-2-③ 性別 他の人から嫌なことをされた経験の有無〔17歳〕】



(3) 嫌なことをされたときの相談相手

問 あなたはその時、だれか、またはどこかに相談しましたか。(あてはまるものすべてに○)

【図Ⅱ-4-3 嫌なことをされたときの相談相手】



※小学5年生と中学2年生は「職場やアルバイト先の人」の選択肢はなし。

嫌なことをされたときの相談相手については、「友だち」が59.1%で最も高く、次いで「親」が47.4%、「兄弟姉妹」が21.9%となっている。

学年・年齢別でみると、小学5年生は「親」が48.8%で最も高く、次いで「友だち」が47.7%、「兄弟姉妹」が25.1%となっている。中学2年生と17歳は「友だち」（中2：65.2%、17歳：65.9%）が最も高く、次いで「親」（中2：39.0%、17歳：56.4%）となっている。さらに、第3位には中学2年生は「兄弟姉妹」（20.2%）、17歳は「担任の先生」（22.7%）となっており、「担任の先生」は年齢が上がるにつれて、割合が高くなっている。

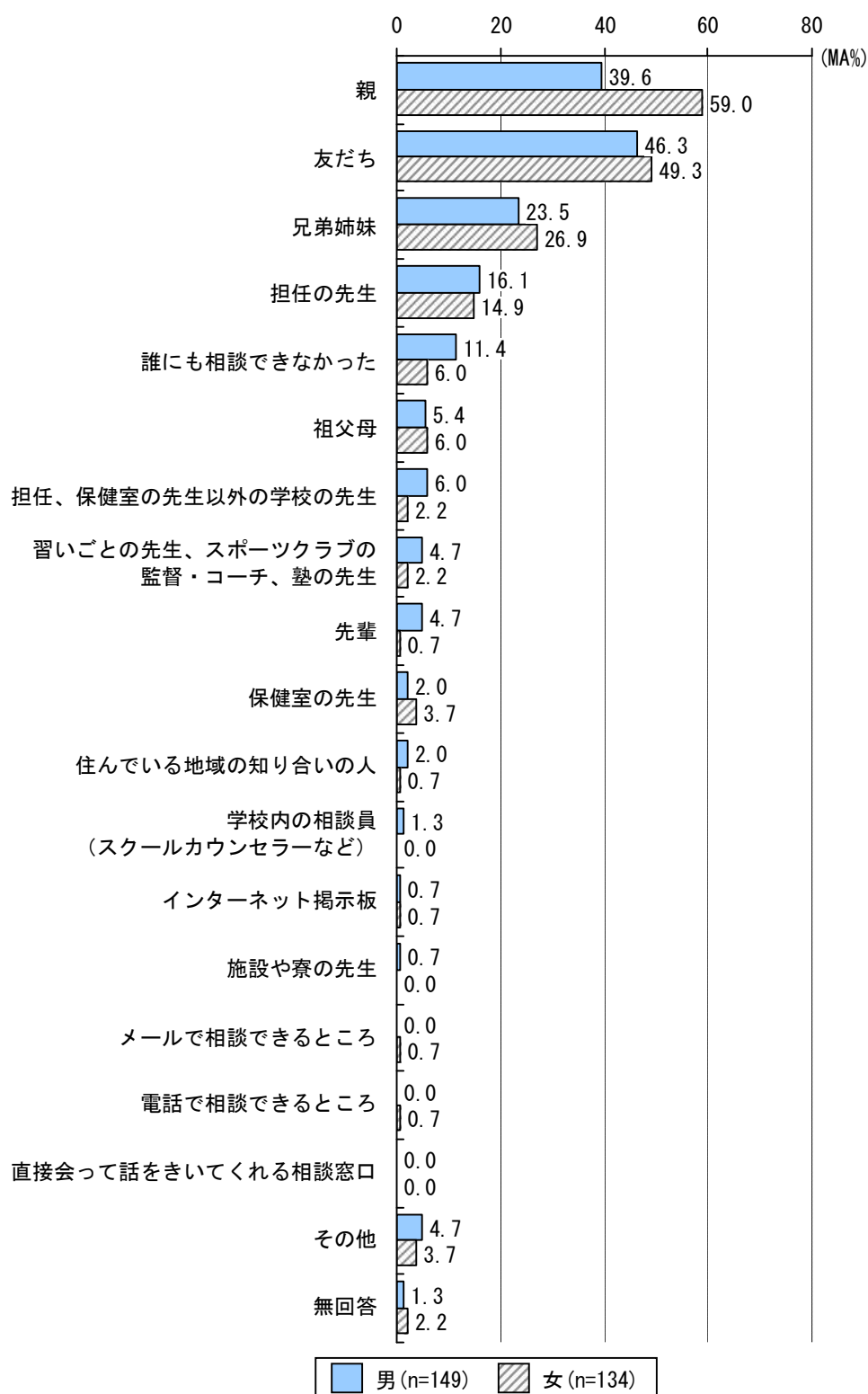
一方で、「誰にも相談できなかった」は、小学5年生が8.8%で最も高くなっている。（図Ⅱ-4-3）

性別でみると、小学5年生は、「親」は男（39.6%）より女（59.0%）のほうが2割程度高くなっている。（図Ⅱ-4-3-①）

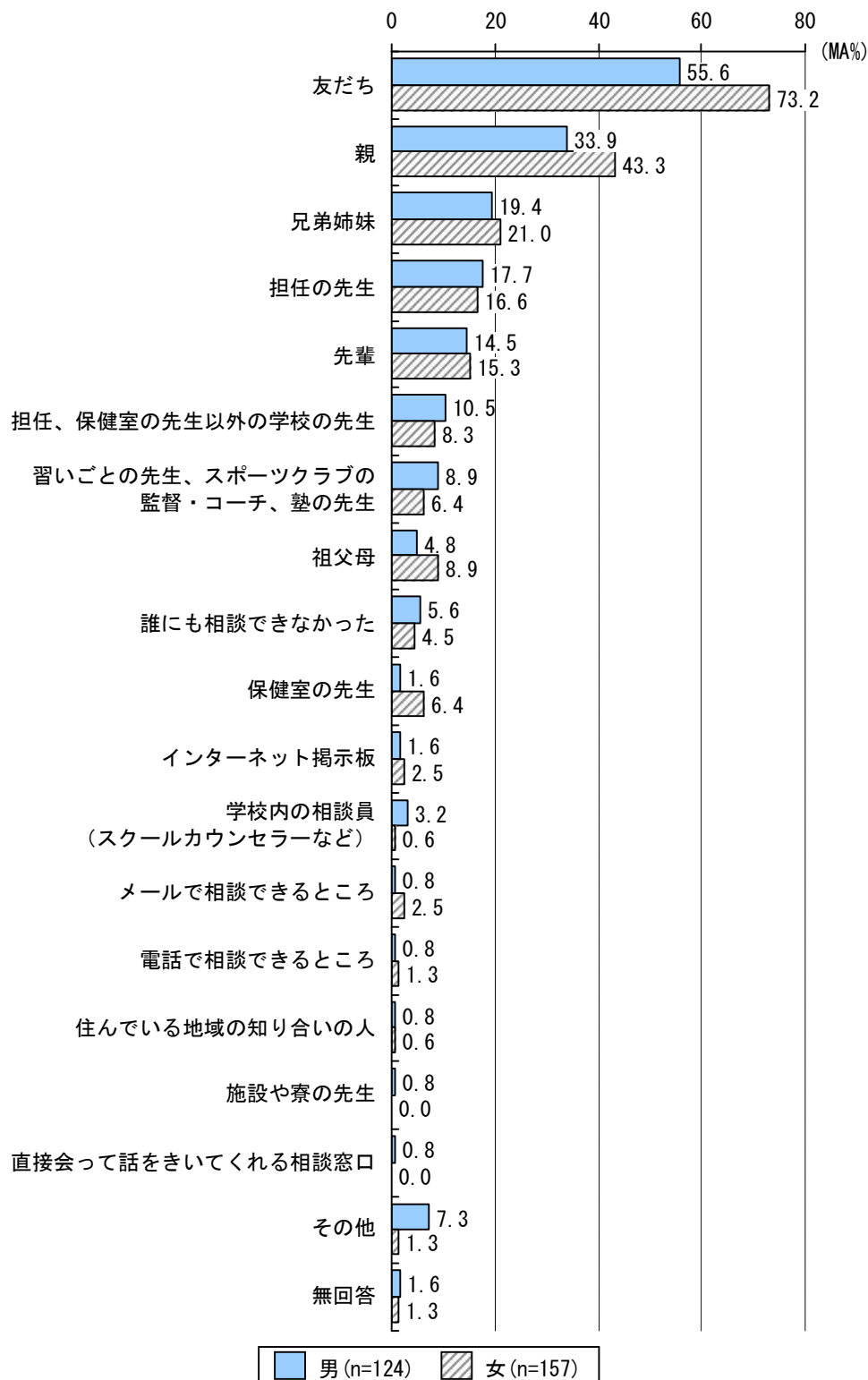
中学2年生は、「友だち」と「親」は女のほうが高く、それぞれ17.6ポイント、9.4ポイント差となっている。（図Ⅱ-4-3-②）

17歳は、「友だち」と「親」は女のほうが高く、それぞれ18.9ポイント、19.4ポイント差となっている。（図Ⅱ-4-3-③）

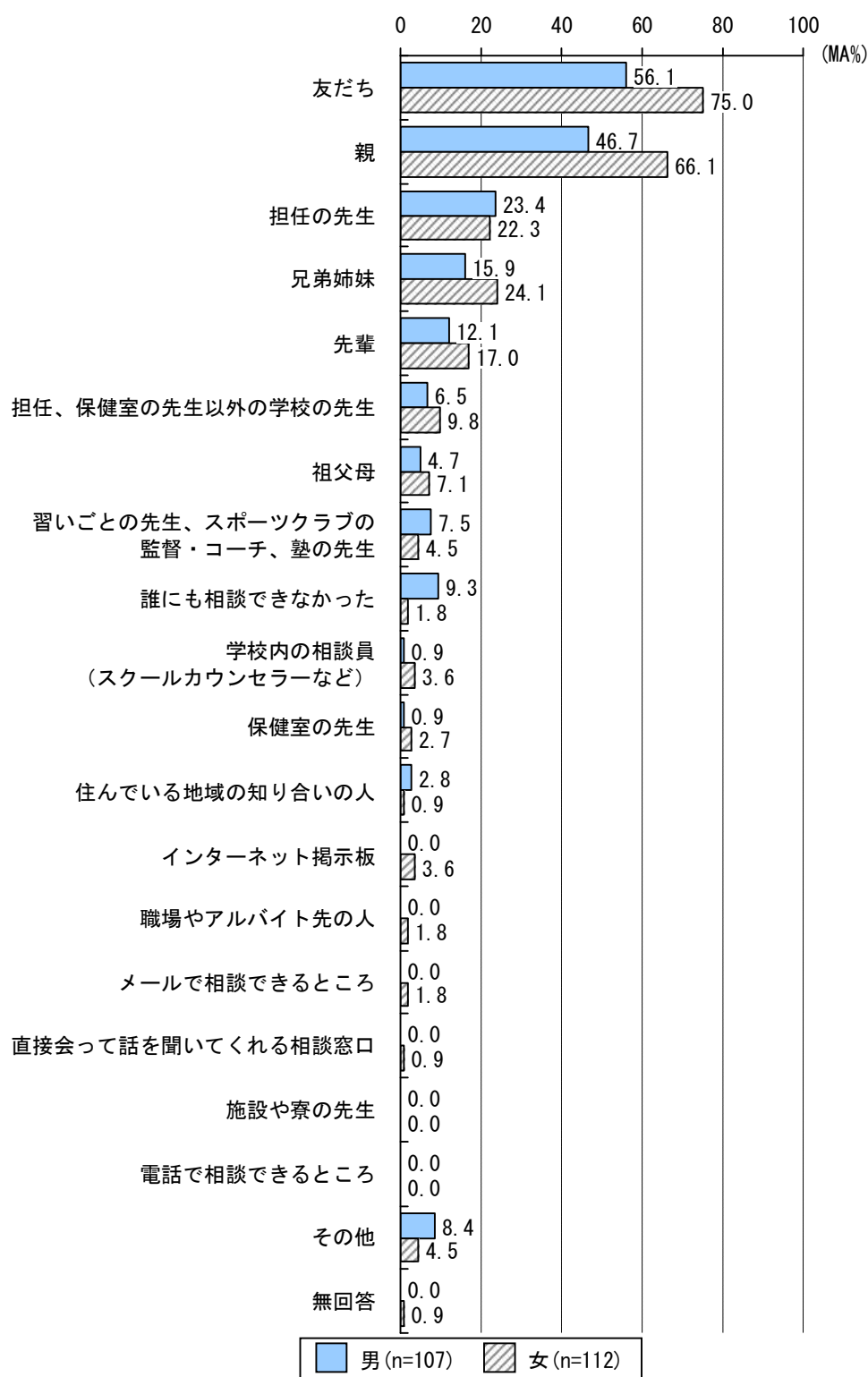
【図Ⅱ-4-3-① 性別 嫌なことをされたときの相談相手〔小学5年生〕】



【図Ⅱ-4-3-② 性別 嫌なことをされたときの相談相手〔中学２年生〕】



【図Ⅱ-4-3-③ 性別 嫌なことをされたときの相談相手〔17歳〕】



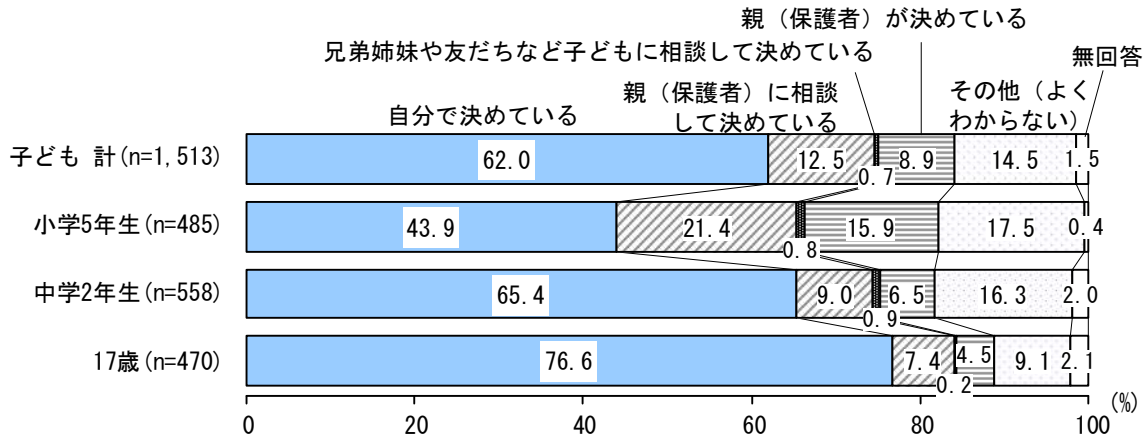
5. 自己決定について

(1) 自己決定の状況

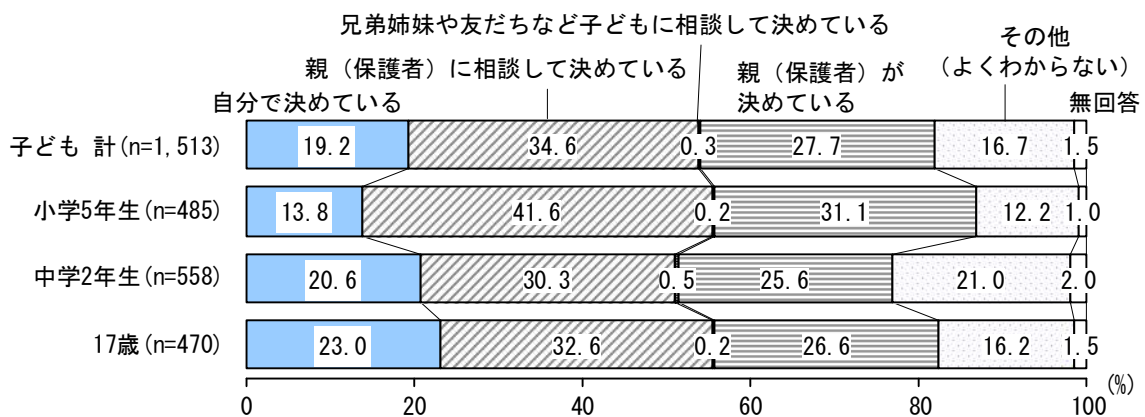
問 次の設問について、あなたはどのようにしていますか。

【図Ⅱ-5-1 自己決定の状況①】

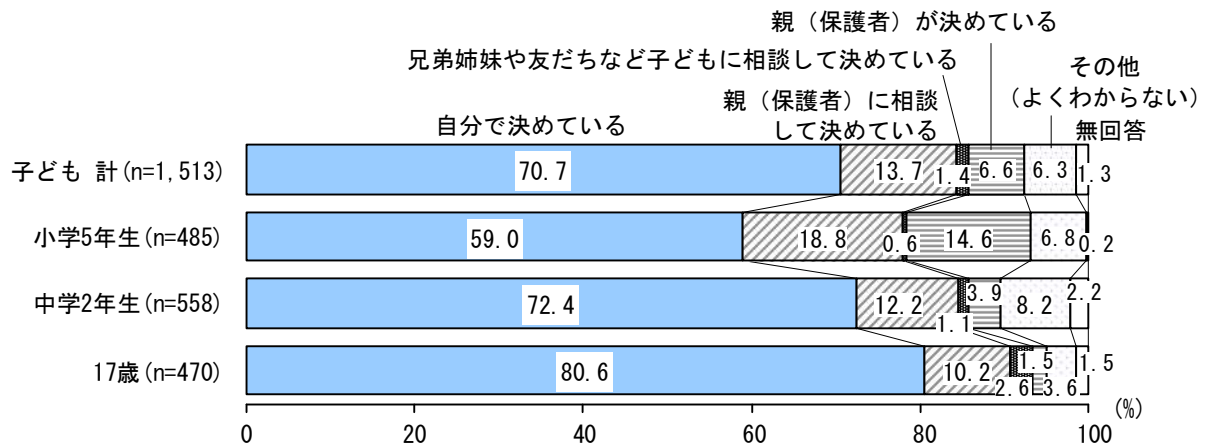
① 風呂・食事・勉強などの生活時間



② 門限など家庭内のルール

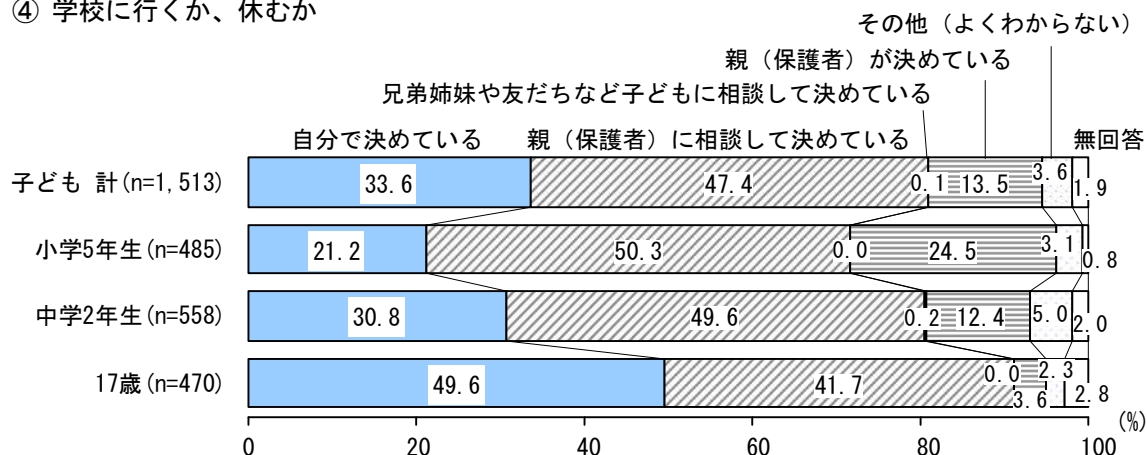


③ 服装・髪型・ファッション

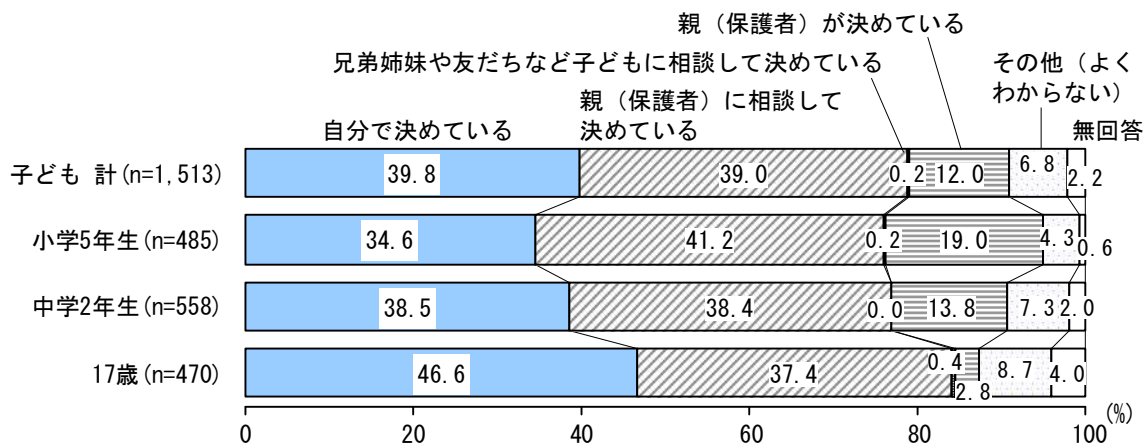


【図Ⅱ-5-1 自己決定の状況②】

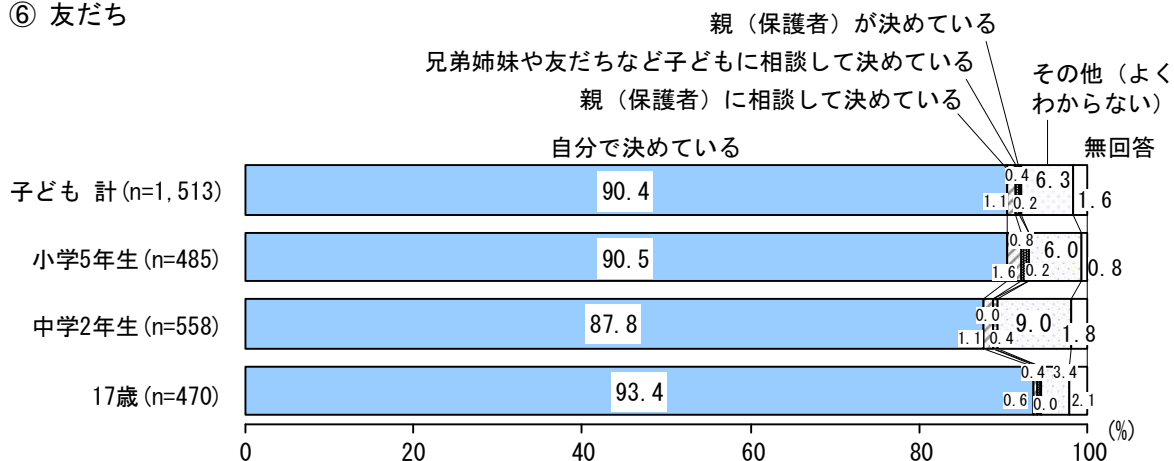
④ 学校に行くか、休むか



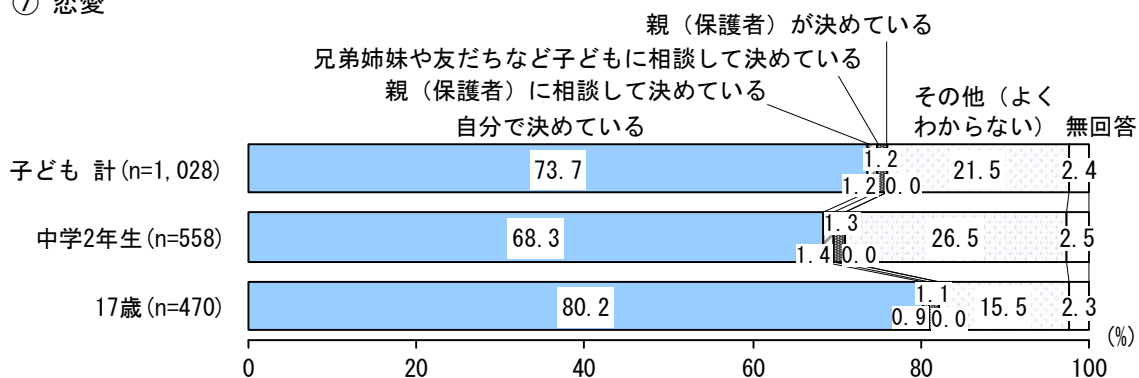
⑤ 塾や習い事に行くかどうか



⑥ 友だち

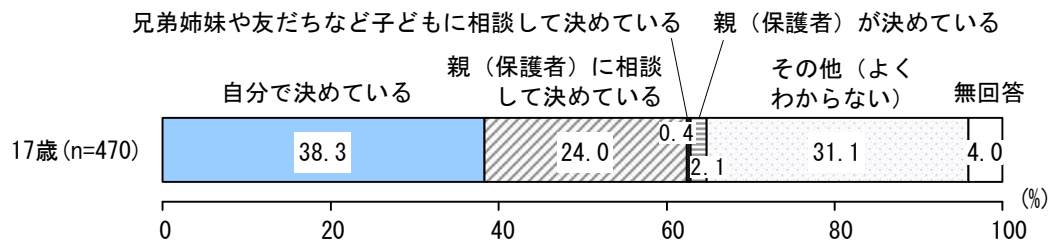


⑦ 恋愛

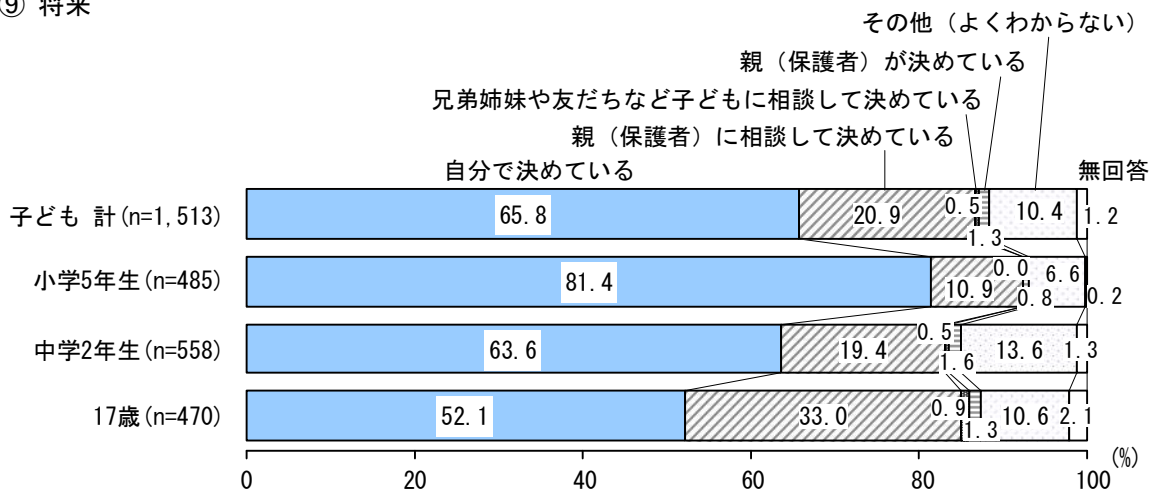


【図Ⅱ-5-1 自己決定の状況③】

⑧ 仕事・アルバイト



⑨ 将来



自己決定の状況についてたずねた。

“①風呂・食事・勉強などの生活時間”については、「自分で決めている」が62.0%で最も高くなっている。

学年・年齢別でも、いずれも「自分で決めている」が最も高く、年齢が上がるにつれて割合が高くなっており、17歳が76.6%で最も高くなっている。

“②門限など家庭内のルール”については、「親（保護者）に相談して決めている」が34.6%で最も高く、次いで「親（保護者）が決めている」が27.7%となっている。

学年・年齢別でみると、いずれも「親（保護者）に相談して決めている」が最も高く、小学5年生（41.6%）が最も高くなっている。また、「親（保護者）が決めている」も小学5年生（31.1%）が最も高くなっている。

“③服装・髪型・ファッション”については、「自分で決めている」が70.7%で最も高くなっている。

学年・年齢別でも、いずれも「自分で決めている」が過半数を占め最も高く、17歳が80.6%で最も高くなっている。

“④学校に行くか、休むか”については、「親（保護者）に相談して決めている」が47.4%で最も高く、次いで「自分で決めている」が33.6%となっている。

学年・年齢別でみると、小学5年生と中学2年生は「親（保護者）に相談して決めている」（小5：50.3%、中2：49.6%）が約半数を占め最も高いが、17歳は「自分で決めている」

(49.6%) が最も高くなっている。

“⑤塾や習い事に行くかどうか” については、「自分で決めている」が39.8%で最も高く次いで「親（保護者）に相談して決めている」が39.0%となっている。

学年・年齢別でみると、小学5年生は「親（保護者）に相談して決めている」（41.2%）が最も高いが、中学2年生と17歳は「自分で決めている」（中2：38.5%、17歳：46.6%）が最も高くなっている。

“⑥友だち” については、「自分で決めている」が90.4%で最も高くなっている。

学年・年齢別でみても、いずれも「自分で決めている」が9割前後を占めており、小学5年生（90.5%）と17歳（93.4%）で高くなっている。

“⑦恋愛”（中学2年生と17歳のみ）については、「自分で決めている」が73.7%で最も高くなっている。

学年・年齢別でみても、いずれも「自分で決めている」が過半数を占めており、17歳では80.2%と高くなっている。

“⑧仕事・アルバイト”（17歳のみ）については、「自分で決めている」が38.3%で最も高くなっている。

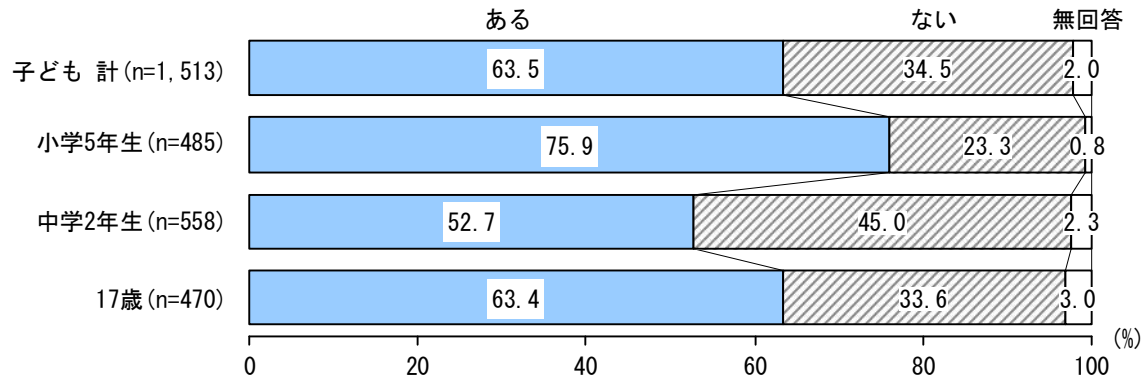
“⑨将来” については、「自分で決めている」が65.8%で最も高く、次いで「親（保護者）に相談して決めている」が20.9%となっている。

学年・年齢別でみると、いずれも「自分で決めている」が過半数を占め最も高いが、年齢が上がるにつれて割合は低くなり、17歳では「親（保護者）に相談して決めている」の割合が33.0%と高くなっている。（図Ⅱ-5-1①～③）

(2) 将来の夢や目標の有無

問 あなたには、将来の夢や目標はありますか。(○は1つだけ)

【図Ⅱ-5-2 将来の夢や目標の有無】



将来の夢や目標の有無については、「ある」が63.5%に対し、「ない」が34.5%となっている。

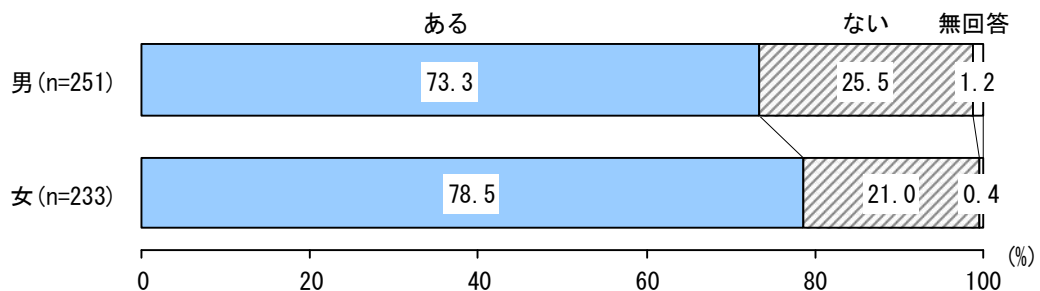
学年・年齢別でみると、いずれも「ある」が最も高くなっている。小学5年生が75.9%で最も高いのに対し、中学2年生は52.7%で最も低くなっている。(図Ⅱ-5-2)

性別でみると、小学5年生は、男女とも「ある」が7割以上を占めており、男(73.3%)より女(78.5%)のほうが5.2ポイント高くなっている。(図Ⅱ-5-2-①)

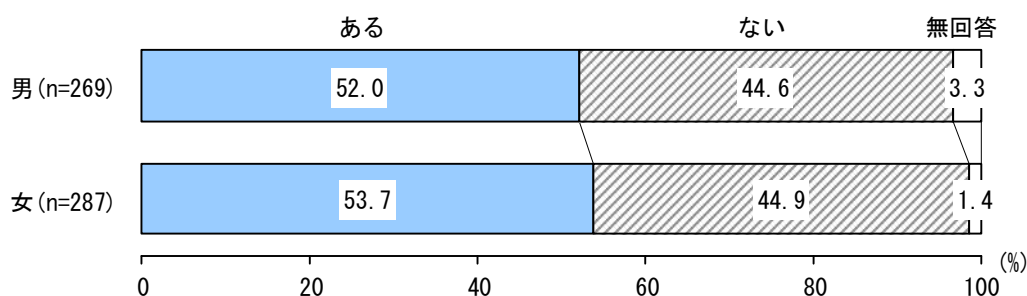
中学2年生は、男女とも「ある」のほうが高いが、男女で大きな差はみられない。(図Ⅱ-5-2-②)

17歳も、男女とも「ある」のほうが高く、男(56.6%)より女(71.6%)のほうが15.0ポイント高くなっている。(図Ⅱ-5-2-③)

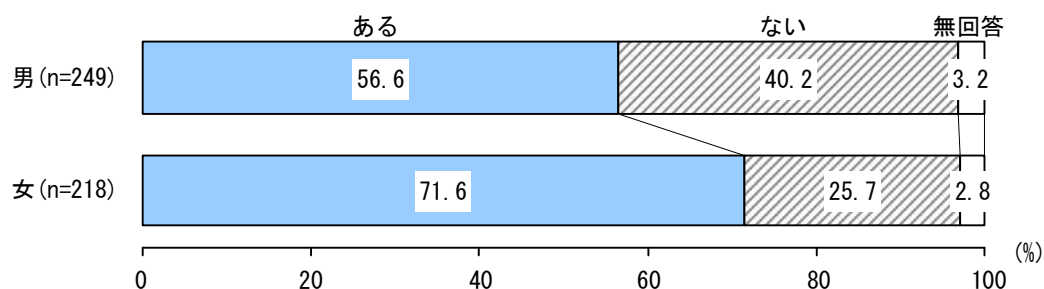
【図Ⅱ-5-2-① 性別 将来の夢や目標の有無〔小学5年生〕】



【図Ⅱ-5-2-② 性別 将来の夢や目標の有無〔中学2年生〕】



【図Ⅱ-5-2-③ 性別 将来の夢や目標の有無〔17歳〕】



将来の夢や目標があると回答した人に、その夢や目標を具体的にたずねると、小学5年生は、野球選手（26人）が最も高く、次いでサッカー選手（21人）、パティシエール（14人）となっている。（表Ⅱ-5-2-④）

中学2年生は、保育士（17人）が最も高く、次いで野球選手・メジャーリーガー、学校の先生（ともに12人）、芸能人（8人）となっている。（表Ⅱ-5-2-⑤）

17歳は、大学進学・合格（21人）が最も高く、次いで教師（19人）、保育士（13人）となっている。（表Ⅱ-5-2-⑥）

【表Ⅱ-5-2-④ 将来の夢や目標〔小学5年生〕】

順位	上位10項目	合計(人)
1	野球選手	26
2	サッカー選手	21
3	パティシエール	14
4	保育士	12
	医者（小児科）	12
6	漫画家（アシスタント）	10
	警察官（刑事・白バイ）	9
7	薬剤師	9
	看護師	9
	デザイナー（ファッション・グラフィック）	9
回答者数(n)		367

【表Ⅱ-5-2-⑤ 将来の夢や目標〔中学２年生〕】

順位	上位 10 項目	合計(人)
1	保育士	17
2	野球選手・メジャーリーガー	12
	学校の先生（英語・体育など）	12
4	芸能人（歌手・俳優・女優・スターなど）	8
5	サッカー選手（海外チーム）	7
	看護師	7
	美容師	7
8	幼稚園の先生	6
	医者（小児科・精神科医など）	6
	パティシエール	6
回答者数(n)		274

【表Ⅱ-5-2-⑥ 将来の夢や目標〔17歳〕】

順位	上位 10 項目	合計(人)
1	大学進学・合格（芸術大学、京都大学など）	21
2	教師（数学・音楽、奈良県下小学校・高校など）	19
3	保育士	13
4	看護師	11
5	結婚（出産、家庭を持つ）	7
6	警察官	5
	医者	5
	美容師	5
	声優	5
	人の役に立つ・為になる（仕事など）	5
	スポーツ関係	5
	英語（外国語）を活用できる仕事、翻訳家	5
回答者数(n)		271

6. 自由意見

調査票の最後の自由意見欄には、小学5年生が延べ231件、中学2年生が延べ202件、17歳が延べ210件の回答が寄せられた。記入内容別の件数を表にまとめると、以下のとおりである。

【小学5年生】

問 16 あなたが大人に言いたいことなどがあれば、自由に書いてください。	件数
日本の政治について（選挙、原発問題など）	18
大人が勝手に（物事を）決めないで、自分のことは自分できめたい	17
大人への感謝	14
宿題を減らして（なくして）・宿題が多い（自主勉強を増やすべきだ）	13
大人（親）だからといってえらそうに（上から目線・指図・命令）しないでほしい	12
事件、犯罪を減らして安全な町にしてほしい。守ってほしい。	12
もっと自由にしたい・自由な時間がほしい・遊びたい（好きにしたい）	11
子ども（自分）をよく見て、子ども（自分）の話を聞いてほしい（優しくしてほしい）	10
大人への疑問	9
色々とうるさく言わないでほしい（勉強しろ、ちょっとした事で怒るなど）	9
お小遣い（増やして）がほしい（お年玉返せ）	7
ほしいものを買ってほしい（ゲーム・携帯など）・自分だけ好きなものを買っている	6
大人は勝手（自分勝手な行動をする・無茶な理由をつける・都合よくあわせる）	6
マナーを守ってほしい（ポイ捨て・交通ルール）	6
公園・道路の整備（草を切ってほしい・時計をつけてほしい・きれいに）	6
社会制度への要望（子どもでも仕事がしたい、私学無償化にしてほしいなど）	6
学校制度への要望（秋休みがほしい、音楽の授業減らしてほしいなど）	5
自分ができないこと（できなかったこと）言わないでほしい	5
もっと子どもの事（クリスマスなどこどもの日の事）を考えてほしい	5
子どもの遊び場（空き地や公園、自然、駄菓子屋など）がほしい	5
学校の施設を向上してほしい	3
兄弟間で差別しないで	3
習い事について（なくしてほしい、したいなど）	3
（顔を）叩かないでほしい	3
勝手に決め付けないでほしい（確認してから行動してほしい）	3
タバコ吸わないでほしい・お酒は控えてほしい	3
えこひいきしないでほしい	2
大人へのねぎらい（長生きして・仕事ががんばって）	2
父親への生活習慣の要望	2
インターネットつなげて・パソコンやらせてほしい	2
食事について（お寿司をいっぱい食べたい・毎日カレーにしてほしい）	2
災害に対して安心できる町にほしい	2
虐待について	2
その他	17
計	231

【中学２年生】

問 16 あなたが大人に言いたいことなどがあれば、自由に書いてください。	件数
色々うるさく言わないでほしい（うるさい、ちょっとした事で怒るなど）	18
大人（親）だからといってえらそうに（指図）しないでほしい	13
日本の政治について（税金、選挙、原発問題など）	12
もっと自由にしたい・自由な時間がほしい・遊びたい	12
子ども（自分・周り）をよく見て、子ども（自分）の話を聞いてほしい	12
大人は勝手（自己中心的・矛盾している）	10
大人への感謝	7
大人が勝手に（物事を）決めないで、自分のことは自分で決めたい	7
もっと子どもの事を（子ども目線で）考えてほしい	7
勝手に決め付けしないでほしい（子どものことがわかっていない・わかろうとしない）	7
大人としての自覚・責任感を持ってほしい（しっかりして・頼りない）	7
死ね、バカなど	7
大人というだけで正しいとは言えない（考えを押し付けしないで）	6
放っておいてほしい・一人にさせてほしい	6
自分ができないこと（できなかったこと）言わないで・怒らないでほしい	5
大人は嫌いだ	4
場の空気を読んで（発言・対応して）ほしい（傷つけないで）	4
マナーを守ってほしい（交通ルール・困っている人がいたら助ける）	3
人によって差別（えこひいき）しないでほしい	3
兄弟間で差別しないで	3
信用できない・信頼できない大人がいる	3
安心して暮らせる未来にしてほしい	3
自分の将来について	3
アンケートについて	3
お金をまわしてほしい	2
社会制度への要望・疑問	2
タバコを（人がいるところで）吸わないでほしい	2
子どもが悪い事をしていたら、いち早く気付いて注意してほしい	2
いじめ問題について	2
その他	27
計	202

【17歳】

問 18 あなたが大人に言いたいことなどがあれば、自由に書いてください。	件数
日本の政治・経済について（税金、雇用、防衛問題など）	24
大人は大人らしい言動をしてほしい（しっかりしてほしい、ルールを守らない）	14
学校教育・教師やその指導について（厳しくするべき、学校教諭の質の向上）	12
マナーが悪い（電車内、交通マナー、飲酒）	12
大人（自分）ができていないことを言わないでほしい（大人から正してほしい）	10
地方政治・制度への要望（私・公立高校無償化、東部山間部にも支援学級をなど）	9
アンケートについて	9
決め付けしないでほしい（子どものことを理解しようとしないう・否定的・固定観念を押し付ける）	9
日本の将来・理想のために望むこと、できること	7
タバコを吸わないでほしい（歩きタバコ）	7
道路・交通の整備（バスを増やして、通学路に外灯を）	7
奈良県、奈良市のまちづくりについて（観光・安全なまちづくり、地域交流など）	7
教育・家庭教育（しつけ）について（もっと子どもを見るべきなど）	5
ねぎらい（仕事がんばって下さいなど）	5
子ども（周り）をよく見て、子どもの話（意見）を聞いてほしい	4
県政・市政について（奈良市のムダをなくしてほしいなど）	4
子どものための遊び場（自然と触れ合える）が必要	4
若者が楽しめる施設・イベントがほしい	4
学校の施設を向上してほしい（クーラー設置、耐震補強など）	4
大人は勝手（親の理想を押し付けすぎ・自分のことしか考えていない）	4
いじめ問題について	3
人によって差別（えこひいき）しないでほしい・比べないでほしい	3
もっと子どもの事（ためになるか）を考えてほしい	3
子どもが意見を言う場がほしい（政治、社会問題など）	3
就職・勉強できる環境づくりをしてほしい	3
大人は（日本の、街の）将来のために努力するべき	3
自分の将来について（理想・決意）	2
場の空気を読んで（発言・対応して）ほしい（傷つけないで）	2
大人が勝手に（物事を）決めないで、自分のことは自分で決めたい	2
「ゆとり教育世代」と評価しないでほしい。好きでなったわけではない。	2
大人というだけで正しいとは言えない（自分は間違っていないと思っている）	2
言っても仕方ない（言うべきことはない）	2
（大人は）支え合い、協力するべきだ	2
今の若者はダメだというのが、育てたのは大人だ	2
その他	15
計	210